

教科名	科目名	履修学年	履修区分	単位数
国語	古典探究	2年（特別進学コース 文科系）	必修	2

目 標	既習の諸事項を復習し、さらに新しい古文の読解上の技術や知識を習得すると共に、古語や作者・作品に関する文学史的知識を身につける。古典作品を通して先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりする能力を育成する。
教科書	標準古典探究（第一学習社）
副教材	標準古典探究 課題ノート（第一学習社） 読解をたいせつにする 要点プラス体系古典文法準拠ノート（数研出版） ブライต์古文 ベーシック（数研出版） 古文単語パレット345（浜島書店） 漢文必携（桐原書店）
授業形態	古典探究の内容について講義形式で行う。
評価規準	<p>&lt;知識および技能&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章の構成を把握し、作者の論の進め方を読み取っている。</li> <li>・古語や文法に注意しながら文脈に沿って現代語訳している。</li> <li>・古典文法や古語などの言葉の特徴や表現のきまりについて理解している。</li> <li>・時代背景や文化、思想などの古典常識について理解している。</li> </ul> <p>&lt;思考力・判断力・表現力&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章の内容を、構成や展開に即して的確に読み取っている。</li> <li>・思想や人物の感情などを的確に捉えたり、その価値を考察したりしている。</li> </ul> <p>&lt;主体的に取り組む態度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章の内容や形態に応じた表現の特色に注意して読もうとしている。</li> <li>・古人のものの見方や心情を理解し、自分の考え方を深めようとしている。</li> </ul>
評価方法	単元ごとの試験と、授業への取り組み方（グループワークでの成果・態度・忘れ物・発表・提出物）、小テストなどを考慮して主体的な学習態度を中心に総合的に評価する。
学習上の留意点	予習として、語句の読み方や意味は自ら辞書を使って調べ、ノートに整理して授業に臨むようにしてください。分からないところは積極的に質問して確実に理解できるようにし、その理解を定着させるためにしっかり復習をしましょう。

授業計画及び試験計画[古典探究：2年 特別進学コース文科系]

内 容	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
当初指導 用言の復習・助動詞の学習 (3時間)	■	■																																		
随筆『徒然草』 「奥山に、猫またといふ ものありて」(5時間)				■	■	■																														
故事『烈子』 「朝三暮四」 (6時間)							■	■	■																											
夏期休暇課題										■	■	■																								
物語『伊勢物語』 「初冠」 (7時間)													■	■	■																					
物語『捜神記』 「売鬼」 (7時間)																■	■	■																		
和歌・俳諧 『万葉集』『古今和歌集』 『新古今和歌集』(5時間)																			■	■	■															
冬季休暇課題																						■	■	■												
歴史『史記』 「鴻門之会」 (8時間)																									■	■	■	■	■	■						
物語『源氏物語』 「光る君誕生」 (6時間)																																		■	■	■
凡 例 ■ 授業計画																																				